

申請者	フリガナ		生年月日 昭和 平成 年 月 日	出身学校 所在地 都道府県	
	氏名				性別 男 ・ 女
	住所	〒			
		電話番号 ( ) - 携帯電話 - - メールアドレス			昭和 平成 年 月 令和 1 卒業 2 卒業見込 3 認定合格 4 その他
試験区分・志望学部・学科	前期日程 ・ 後期日程 ・ その他 ( 学校推薦型選抜 ・ 総合型選抜 ・ 「志」特別選抜 ) (試験区分に○を付けてください。)			学部 学科	
障害の種類 〔該当欄に○を付けてください。〕	区分	障 害 の 程 度			該当欄
	①視覚障害	・ 点字による教育を受けている者			
		・ 両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者			
		・ 視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者			
		・ 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者			
	②聴覚障害	・ 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者			
		・ 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者			
	③肢体不自由	・ 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者			
・ 両上肢の機能障害が著しい者					
・ 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者					
④病 弱	・ 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者				
⑤発達障害	・ 学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー一症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者				
⑥そ の 他	・ ①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者				
	該当事項について具体的に説明してください。				
受験上の配慮で希望すること					
入学後の配慮で希望すること (配慮を希望しない場合は「特に希望なし」と記入すること)					
高等学校等で受けた援助等の状況について (状況報告書の写しが無い場合は必ず記入すること)					
申請者の保護者	フリガナ		申請者との続柄		
	氏名				
	住所	〒			
		電話番号 ( ) - 携帯電話 - - メールアドレス			

- (注) 1. この申請書は、令和8年12月14日(月)(一般選抜以外の入試については出願期間初日の1ヶ月前)までに提出してください。  
ただし、大学入学共通テスト終了後に相談を希望する場合は、大学入学共通テスト終了後、10日以内(令和9年1月27日)に申し出て相談してください。なお、期限経過後の申し出は、原則として受け付けられませんが、急な疾病や負傷等により止むを得ず期限経過後の申し出となる場合は、速やかにご相談ください。申し出が遅い場合には、希望する配慮ができない場合があります。
2. この申請書のほか、次の書類を提出してください。
- ①医師の意見書又は大学入試センターへ提出した「診断書」の写し
  - ②身体障害者手帳を交付されている者は、その写し
  - ③大学入学共通テストについて受験上の配慮を申請した者は、その結果通知書(または決定通知書)の写し
  - ④大学入学共通テストについて受験上の配慮を申請した者は、その際に提出した「状況報告書」の写し
3. 入学後の配慮を希望する場合は、入学後にあらためて学部(研究科)またはキャンパスライフ支援センターに相談していただく必要があります。